



2020年11月11日

各位

上場会社名 広島電鉄株式会社
 代表者 代表取締役社長 椋田 昌夫
 (コード番号 9033)
 問合せ先 取締役 経営管理本部長
 岡田 茂
 (TEL 082-242-3542)

2021年3月期連結業績予想に関するお知らせ

2020年8月11日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」において未定としていた2021年3月期の連結業績予想の開示について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2021年3月期 通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	25,530	△7,120	△7,190	△4,230	△139.49
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績(2020年3月期)	32,910	△309	△290	629	20.76

2. 公表の理由

新型コロナウイルス感染拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから、業績予想を未定としておりましたが、緊急事態宣言が解除されて以降の収入動向等を踏まえ、現時点で入手可能な情報及び第2四半期までの実績等に基づき、業績予想を公表いたします。

なお、今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大による再度の緊急事態宣言発出等により社会的制限が実施されず、現状の事業環境が継続できることを前提としております。また、今後、新型コロナウイルス感染拡大が当社グループの業績に与える影響は段階的に減少しながらも、人々の働き方および生活様式の変化や、インバウンド需要の縮小による影響は、当連結会計年度末まで一定程度続くものと仮定し、業績予想を算定しております。

しかしながら、今後の実際の感染拡大の状況や消費動向により、当業績予想は大きく変動する可能性があります。当業績予想について再度修正が必要となる場合には、速やかに公表いたします。

なお、期末配当予想については、新型コロナウイルス感染症による業績及び財務状況等に及ぼす影響を慎重に見極めつつ検討するため、現時点では引き続き未定といたします。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上